

第四期特定健康診査等実施計画

ファイザー健康保険組合

最終更新日：令和6年03月26日

特定健康診査等実施計画（令和6年度～令和11年度）

背景・現状・基本的な考え方 【第3期データヘルス計画書 STEP2から自動反映】		
No.1	<ul style="list-style-type: none"> 被保険者の平均年齢は年々上昇傾向にある 35歳以降では各種生活習慣病リスク者が増加している 35歳以降では実際に生活習慣病罹患者が増加している 40歳以上での肥満も多い 脂質異常関連の医療費が増加傾向にある 	➔ 若年層のうちから、食事・睡眠・運動等の生活習慣改善を意識させ、生活習慣の予防をはかる
No.2	<ul style="list-style-type: none"> 血糖、血圧、腎機能の重症化リスクを持つ加入者が、医療機関を受診していない、またはコントロールが不十分である 	➔ 確実な健診受診を促し、さらに健康診断結果を受けての二次受診勧奨や、重症化予防対策の徹底をはかる
No.3	<ul style="list-style-type: none"> 6大がん医療費が増加傾向にある 乳がん、大腸がん、胃がんでの受診者数が増加傾向 がん種によっては検診の受診率が低い 	➔ がんの疾患啓発、情報提供を行い、検診受診率増加をはかり、早期発見早期治療を目指す
No.4	<ul style="list-style-type: none"> 疾病大分類別の医療費では、総医療費に占める割合の最も高い疾病は「歯科」である 1年間歯科未受診者があり、中には全身疾患リスクも存在する 	➔ 歯周病等は全身の疾患とも関連しているという事を啓発し、適切な歯科受診を促す
No.5	<ul style="list-style-type: none"> メンタル疾患の医療費全体は増加傾向である 「うつ病」「その他の精神疾患」「睡眠障害」「気分障害」が増加傾向である 「うつまたはうつ状態」「不眠症」の1人あたり医療費が増加している 	➔ メンタル疾患や睡眠障害に関するサポート態勢強化、及び関連疾患予防のための啓発も行う
No.6	<ul style="list-style-type: none"> ジェネリック医薬品利用率が80%に達していない 	➔ 患者負担の軽減や医療保険財政の改善に資するため、ジェネリック医薬品についての情報を発信し、使用促進を促す
No.7	<ul style="list-style-type: none"> 2022年度の前期高齢者医療費は33.3百万円で、総医療費の1.7%となっている 2020年度からの医療費推移をみると、年平均6.7%で増加している 	➔ 前期高齢者における適正受診、適正服薬のため、該当者の生活習慣や服薬状況を確認の上、健康寿命の延伸を支援する

基本的な考え方（任意）

運動習慣や食事習慣の悪化状態を継続することで、内臓脂肪が蓄積し、メタボリックシンドロームの状態となり、生活習慣病の発症リスクが高まる。生活習慣病の早期発見・早期治療、重症疾患の発症予防には健康診断と特定保健指導が重点事業である。健康診断および特定保健指導の受診率を高めるとともに、保健指導の対象者の減少に向けて支援を強化する。また、特定保健指導によって得られる効果を重視して、体重腹囲の減少や行動変容を促すプログラムが受けられる環境を整える。

特定健診・特定保健指導の事業計画 【第3期データヘルス計画書 STEP3から自動反映】

1 事業名	特定健診（被保険者）	対応する健康課題番号	No.1, No.2, No.3, No.7																																
↓																																			
事業の概要 <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>対象</td> <td>対象事業所：全て、性別：男女、年齢：40～74、対象者分類：被保険者</td> </tr> <tr> <td>方法</td> <td>事業主法定健診と同時に実施、受診勧奨は事業主が実施、受診率向上のため早期予約インセンティブキャンペーンを実施</td> </tr> <tr> <td>体制</td> <td>健診期間は6～10月、就業時間内の受診可</td> </tr> </table>		対象	対象事業所：全て、性別：男女、年齢：40～74、対象者分類：被保険者	方法	事業主法定健診と同時に実施、受診勧奨は事業主が実施、受診率向上のため早期予約インセンティブキャンペーンを実施	体制	健診期間は6～10月、就業時間内の受診可	事業目標 健康状態の把握/QOLの向上/生活習慣病医療費及び傷病手当金の削減/早期発見・早期治療																											
対象	対象事業所：全て、性別：男女、年齢：40～74、対象者分類：被保険者																																		
方法	事業主法定健診と同時に実施、受診勧奨は事業主が実施、受診率向上のため早期予約インセンティブキャンペーンを実施																																		
体制	健診期間は6～10月、就業時間内の受診可																																		
		<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>評価指標</td> <td>アウトカム指標</td> <td>R6年度</td> <td>R7年度</td> <td>R8年度</td> <td>R9年度</td> <td>R10年度</td> <td>R11年度</td> </tr> <tr> <td></td> <td>内臓脂肪症候群該当者割合</td> <td>14%</td> <td>13%</td> <td>12%</td> <td>12%</td> <td>12%</td> <td>12%</td> </tr> <tr> <td></td> <td>アウトプット指標</td> <td>R6年度</td> <td>R7年度</td> <td>R8年度</td> <td>R9年度</td> <td>R10年度</td> <td>R11年度</td> </tr> <tr> <td></td> <td>特定健診実施率</td> <td>99%</td> <td>99%</td> <td>99%</td> <td>99%</td> <td>99%</td> <td>99%</td> </tr> </table>		評価指標	アウトカム指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度		内臓脂肪症候群該当者割合	14%	13%	12%	12%	12%	12%		アウトプット指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度		特定健診実施率	99%	99%	99%	99%	99%	99%
評価指標	アウトカム指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度																												
	内臓脂肪症候群該当者割合	14%	13%	12%	12%	12%	12%																												
	アウトプット指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度																												
	特定健診実施率	99%	99%	99%	99%	99%	99%																												
実施計画 <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th>R6年度</th> <th>R7年度</th> <th>R8年度</th> </tr> <tr> <td>事業主法定健診と同時に実施、受診勧奨は事業主が実施、受診率向上のため早期予約インセンティブキャンペーンを実施</td> <td>事業主法定健診と同時に実施、受診勧奨は事業主が実施、受診率向上のため早期予約インセンティブキャンペーンを実施</td> <td>事業主法定健診と同時に実施、受診勧奨は事業主が実施、受診率向上のため早期予約インセンティブキャンペーンを実施</td> </tr> <tr> <th>R9年度</th> <th>R10年度</th> <th>R11年度</th> </tr> <tr> <td>事業主法定健診と同時に実施、受診勧奨は事業主が実施、受診率向上のため早期予約インセンティブキャンペーンを実施</td> <td>事業主法定健診と同時に実施、受診勧奨は事業主が実施、受診率向上のため早期予約インセンティブキャンペーンを実施</td> <td>事業主法定健診と同時に実施、受診勧奨は事業主が実施、受診率向上のため早期予約インセンティブキャンペーンを実施</td> </tr> </table>				R6年度	R7年度	R8年度	事業主法定健診と同時に実施、受診勧奨は事業主が実施、受診率向上のため早期予約インセンティブキャンペーンを実施	事業主法定健診と同時に実施、受診勧奨は事業主が実施、受診率向上のため早期予約インセンティブキャンペーンを実施	事業主法定健診と同時に実施、受診勧奨は事業主が実施、受診率向上のため早期予約インセンティブキャンペーンを実施	R9年度	R10年度	R11年度	事業主法定健診と同時に実施、受診勧奨は事業主が実施、受診率向上のため早期予約インセンティブキャンペーンを実施	事業主法定健診と同時に実施、受診勧奨は事業主が実施、受診率向上のため早期予約インセンティブキャンペーンを実施	事業主法定健診と同時に実施、受診勧奨は事業主が実施、受診率向上のため早期予約インセンティブキャンペーンを実施																				
R6年度	R7年度	R8年度																																	
事業主法定健診と同時に実施、受診勧奨は事業主が実施、受診率向上のため早期予約インセンティブキャンペーンを実施	事業主法定健診と同時に実施、受診勧奨は事業主が実施、受診率向上のため早期予約インセンティブキャンペーンを実施	事業主法定健診と同時に実施、受診勧奨は事業主が実施、受診率向上のため早期予約インセンティブキャンペーンを実施																																	
R9年度	R10年度	R11年度																																	
事業主法定健診と同時に実施、受診勧奨は事業主が実施、受診率向上のため早期予約インセンティブキャンペーンを実施	事業主法定健診と同時に実施、受診勧奨は事業主が実施、受診率向上のため早期予約インセンティブキャンペーンを実施	事業主法定健診と同時に実施、受診勧奨は事業主が実施、受診率向上のため早期予約インセンティブキャンペーンを実施																																	

2 事業名 特定健診（被扶養者・任意継続被保険者）

対応する健康課題番号 No.2, No.3, No.5, No.7



事業の概要		事業目標							
対象	対象事業所：全て、性別：男女、年齢：40～74、対象者分類：被扶養者/任意継続者	健康状態の把握/QOLの向上/生活習慣病医療費及び傷病手当金の削減/早期発見・早期治療							
方法	被保険者とは別の委託事業者にて実施、受診率向上のため早期予約インセンティブキャンペーンを実施	評価指標	アウトカム指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
体制	健診案内を4月に発送、申込はICTを利用、受診機関は全国の委託事業者の契約施設、かかりつけ医	内臓脂肪症候群該当者割合		5%	5%	5%	4%	4%	4%
		アウトカム指標		R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
		特定健診実施率		80%	80%	82%	82%	84%	85%
実施計画									
R6年度	R7年度	R8年度							
被保険者とは別の委託先にて実施、受診率向上のため早期予約インセンティブキャンペーンを実施、健診案内を4月に発送、申込はICTを利用、受診機関は全国の委託先契約施設、かかりつけ医	被保険者とは別の委託先にて実施、受診率向上のため早期予約インセンティブキャンペーンを実施、健診案内を4月に発送、申込はICTを利用、受診機関は全国の委託先契約施設、かかりつけ医	被保険者とは別の委託先にて実施、受診率向上のため早期予約インセンティブキャンペーンを実施、健診案内を4月に発送、申込はICTを利用、受診機関は全国の委託先契約施設、かかりつけ医							
R9年度	R10年度	R11年度							
被保険者とは別の委託先にて実施、受診率向上のため早期予約インセンティブキャンペーンを実施、健診案内を4月に発送、申込はICTを利用、受診機関は全国の委託先契約施設、かかりつけ医	被保険者とは別の委託先にて実施、受診率向上のため早期予約インセンティブキャンペーンを実施、健診案内を4月に発送、申込はICTを利用、受診機関は全国の委託先契約施設、かかりつけ医	被保険者とは別の委託先にて実施、受診率向上のため早期予約インセンティブキャンペーンを実施、健診案内を4月に発送、申込はICTを利用、受診機関は全国の委託先契約施設、かかりつけ医							

3 事業名 特定保健指導

対応する健康課題番号 No.1, No.2, No.3, No.7



事業の概要		事業目標							
対象	対象事業所：全て、性別：男女、年齢：40～74、対象者分類：基準該当者	健康的な生活習慣への改善、定着と行動変容、本人による健康状態の把握と健康課題の問題解決、健康指標の良好なコントロール、生活習慣病などの重症化予防							
方法	厳選し選定した複数の委託先から、複数のプログラムを提供。また、そのことにより、参加意欲の向上にもつなげている。	評価指標	アウトカム指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
体制	具体的な実施は、複数の業務委託先にて担当しており、対象者の選択率やアウトカムによって、業者やプログラムの見直しをおこなう（R6年度：カゴメ・ライザップ・専門医ヘルスケアネットワーク）	特定保健指導対象者割合		14%	14%	13.5%	13.5%	13%	13%
		特定保健指導による特定保健指導対象者の減少率		30%	31%	32%	33%	34%	35%
		腹囲2cm・体重2kg減を達成した者の割合		30%	30%	30%	30%	30%	30%
		アウトカム指標		R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
		特定保健指導実施率		60%	60%	65%	65%	70%	70%
実施計画									
R6年度	R7年度	R8年度							
厳選し選定した複数の委託先から、複数のプログラムを提供。また、そのことにより、参加意欲の向上にもつなげている。具体的な実施は、複数の業務委託先にて担当している（R6年度：カゴメ・ライザップ・専門医ヘルスケアネットワーク）	厳選し選定した複数の委託先から、複数のプログラムを提供。また、そのことにより、参加意欲の向上にもつなげている。具体的な実施は、複数の業務委託先にて担当している。	厳選し選定した複数の委託先から、複数のプログラムを提供。また、そのことにより、参加意欲の向上にもつなげている。具体的な実施は、複数の業務委託先にて担当している。							
R9年度	R10年度	R11年度							
厳選し選定した複数の委託先から、複数のプログラムを提供。また、そのことにより、参加意欲の向上にもつなげている。具体的な実施は、複数の業務委託先にて担当している。	厳選し選定した複数の委託先から、複数のプログラムを提供。また、そのことにより、参加意欲の向上にもつなげている。具体的な実施は、複数の業務委託先にて担当している。	厳選し選定した複数の委託先から、複数のプログラムを提供。また、そのことにより、参加意欲の向上にもつなげている。具体的な実施は、複数の業務委託先にて担当している。							

達成しようとする目標／特定健康診査等の対象者数								
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	
特定健康診査実施率	計画値 ※1	全体	3,470 / 3,700 = 93.8 %	3,470 / 3,700 = 93.8 %	3,480 / 3,700 = 94.1 %	3,480 / 3,700 = 94.1 %	3,495 / 3,700 = 94.5 %	3,510 / 3,700 = 94.9 %
		被保険者	2,570 / 2,600 = 98.8 %	2,570 / 2,600 = 98.8 %	2,570 / 2,600 = 98.8 %	2,570 / 2,600 = 98.8 %	2,570 / 2,600 = 98.8 %	2,570 / 2,600 = 98.8 %
		被扶養者 ※3	900 / 1,100 = 81.8 %	900 / 1,100 = 81.8 %	910 / 1,100 = 82.7 %	910 / 1,100 = 82.7 %	925 / 1,100 = 84.1 %	940 / 1,100 = 85.5 %
	実績値 ※1	全体	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
		被保険者	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
		被扶養者 ※3	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
特定保健指導実施率	計画値 ※2	全体	290 / 485 = 59.8 %	290 / 485 = 59.8 %	310 / 470 = 66.0 %	310 / 470 = 66.0 %	320 / 455 = 70.3 %	320 / 455 = 70.3 %
		動機付け支援	160 / 265 = 60.4 %	160 / 265 = 60.4 %	180 / 260 = 69.2 %	175 / 260 = 67.3 %	185 / 250 = 74.0 %	185 / 250 = 74.0 %
		積極的支援	130 / 220 = 59.1 %	130 / 220 = 59.1 %	130 / 210 = 61.9 %	130 / 210 = 61.9 %	135 / 205 = 65.9 %	135 / 205 = 65.9 %
	実績値 ※2	全体	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
		動機付け支援	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
		積極的支援	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %

※1) 特定健康診査の(実施者数) / (対象者数)

※2) 特定保健指導の(実施者数) / (対象者数)

※3) 特定健診の対象となる被扶養者数には、強制被扶養者、任意継続被扶養者、特例退職被扶養者、任意継続被保険者、特例退職被保険者を含めてください。

目標に対する考え方(任意)
-

特定健康診査等の実施方法(任意)
<p>1. 実施場所 被保険者の特定健康診査は、事業主が行う定期健康診断と併せて行う。 被扶養者と任意継続者の特定健康診査は、外部健診代行機関に委託する。 被保険者と被扶養者の特定保健指導は、外部業者に委託する。</p> <p>2. 実施項目 実施項目は、「標準的な健診・保健指導プログラム第2編第2章」に記載されている健診項目とする。</p> <p>3. 実施時期 特定健康診査は、毎年4月～10月末までの期間の実施とする。 特定保健指導は、通年での実施とする。</p> <p>4. 委託の有無 (1) 特定健診 一般被保険者については、事業主が委託する医療機関にて実施する。 被扶養者・任意継続者については、健康保険組合が外部健診代行機関に委託する。 (2) 特定保健指導 一般被保険者及び被扶養者ともに、健康保険組合が外部専門業者に委託する。</p> <p>5. 受診方法 一般被保険者については、事業主からの案内をもとに、契約機関または事業所敷地内で実施される健診を受診する。 被扶養者・任意継続者については、健康保険組合から送付する案内に従い、契約医療機関またはかかりつけ医において受診する。規程により定めた補助金額の上限を超過する場合は、自己負担とする。</p> <p>6. 周知・案内方法 ホームページやDMなどを活用して行う。</p> <p>7. 健診データの受領方法 一般被保険者は、健康保険組合と契約のある外部機関、または、事業主から、結果データまたは結果通知書を受領する。 被扶養者、任意継続者の健診データは、委託先である外部代行機関から受領する。 また、保健指導のデータについては、委託先の外部専門業者から受領し、当健保組合で保管する。なお、保管年数は5年とする。</p> <p>8. 特定保健指導対象者の選出の方法 一般被保険者及び被扶養者の特定保健指導の対象者については、外部委託先、または、健康保険組合の健診システムにより階層化し、選出する。</p>

個人情報の保護
個人情報の保護に関しては、別途定める「個人情報保護管理規程」を遵守し、個人情報保護管理責任者は常務理事とする。当健康保険組合及び委託先の医療機関および指導機関は業務上知りえた情報をいかなる理由においても外部に漏出してはならない。業務の外部委託に際してはデータ利用の範囲、利用者等を契約書に明記することとする。

特定健康診査等実施計画の公表・周知
第4期特定健康診査等実施計画は、当健保組合のホームページに掲載して周知を図る。

その他(特定健康診査等実施計画の評価及び見直しの内容等)
-